

# あたらしくはいった本<sup>ほん</sup>



## ★『わたしは<sup>しょうたい</sup>書体デザイナー

みんなの「読める」をデザインしたい<sup>よ</sup>  
<sup>たかた</sup>高田 <sup>ゆみ</sup>裕美 / 著 <sup>ちよ</sup>Gakken [007タ]

## ★『<sup>わす</sup>忘れないで、<sup>いのち</sup>ガザ 命をつなぐ<sup>いし</sup>医師たちの証言<sup>しょうげん</sup>』

<sup>さとう</sup>佐藤 <sup>ますみ</sup>真澄 / 著 汐文社 [302サ]

## ★『ミシュカ』

エドワルト・ファン・デ・フェンデル / 作<sup>さく</sup>  
 アヌッシュ・エルマン / 作 <sup>のざか</sup>野坂 <sup>えつこ</sup>悦子 / 訳  
 静山社 [949フ]

## ★『さかなをたべたあとのほね』

<sup>かとう</sup>加藤 <sup>やす</sup>休ミ / さく 福音館書店 [Eカ]

## ★『ゆき』

<sup>みうら</sup>三浦 <sup>たろう</sup>太郎 / 作 <sup>さく</sup>偕成社 [Eミ]



1・2月のおやすみ

1月1日(木)～3日(土)

1月24日(土)～2月1日(日)

きてね～



北部図書館  
キャラクター  
「ブックマン」

ふくやましほくぶとしゃかん ☎ (084) 976-4822



# ほくほくだより

～ほくぶとしゃかんじどうしつだより～  
 2026年しんねんごう

## ★1月・2月の予定★



## ★「<sup>よ</sup>読めば<sup>いちねん</sup>一年ウマくいく! <sup>とくせい</sup>特製バックの<sup>ふくぶくろ</sup>福袋」

日時: 1月8日(木) 10:00～なくなり次第終了<sup>しだいしゅうりょう</sup>

<sup>しよくいん</sup>職員おすすめの本を福袋にして貸出します。<sup>かしだ</sup>

特製バックはプレゼントです!

## ★「<sup>つく</sup>パラシュートを作って遊ぶ<sup>あそ</sup>ぼう!!」

日時: 2月8日(日) 14:00～14:30

場所: 北部図書館 2階集会室

内容: ナイロン袋と紙コップで作り、シールで

<sup>かざ</sup>飾り付けをします。出来たらとばして遊ぶ<sup>あそ</sup>ぼう!

申込: 1月19日(月) 10:00～来館または電話で受付<sup>うけつけ</sup>

※参加は無料です。



<sup>えいごえほん</sup>英語絵本の読み聞かせや  
<sup>えいごうた</sup>英語の歌あそびなど

<sup>えほん</sup>絵本の読み聞かせや紙芝居など

「<sup>えほん</sup>えいご絵本deおはなし会<sup>かい</sup>」

2月7日(土)

10:30～11:00

※1月3日(土)はおやすみです。

「ボランティアによるおはなし会<sup>かい</sup>」

1月17日(土)・2月21日(土)

14:00～14:30



# おくりもの



## 『三つのまほうのおくりもの』

ジェームズ・リオードン／文

エロール・ル・カイン／絵

中川 ちひろ／訳 ほるぷ出版 [Eル]



むかし、ロシアの村<sup>むら</sup>にかねもちのにいさんイワンと、びんぼうのおとうとイワンがいました。びんぼうイワンは、おなかをすかせたこどもたちのためにかねもちイワンに小麦粉<sup>こむぎこ</sup>をもらいましたが、風<sup>かぜ</sup>にふきとばされてしまいました。おこったびんぼうイワンが風<sup>かぜ</sup>をおいつめると、風はまほうのテーブルかけをくれました。それは、たべたいものがなんでもでくるテーブルかけでした。

## 『とびきりのおくりもの』

仁科 幸子／さく・え 佼成出版社 [913二]



のうさぎのピモと耳ながうさぎのティッキは、おさななじみで森でなかよくくらしていました。

ある日、ティッキが「ちがう森も見てみたいから森をでていく」といいました。かなしくなったピモですが、すてきなおくりものを作りたいと森のなかへさがしにいきました。

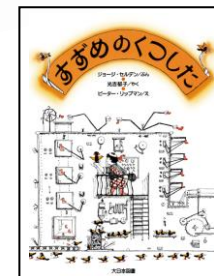
しかし、たいせつなともだちがよろこぶものがわかりません。なにか見つかるかもと、草をかきわけ、山へのぼっていくことにしました。すると、むかしティッキとあそんだばしょにつきました。

## 『すずめのくつした』

ジョージ・セルデン／ぶん

ピーター・リップマン／え

光吉 郁子／やく 大日本図書 [933セ]



アンガスのおとうさんはくつしたこうばをもっていて、どんなくつしたでもあむことができましたが、ふゆになってもなかなかうれません。

あるあさ、アンガスはガタガタふるえているすずめのブルースにくつしたをつくってあげました。すると、ほかのすずめたちもくつしたをほしがり、みんなにもつくってあげました。それをみたまちのひとたちは、どこであんないいくつしたをてにいれたのかしらたがりました。

## ～こちらもおすすめ～

★『子どもと作るスイーツ絵本 四季のレシピ』

辻口 博啓／著 あすなろ書房 [596ツ]

★『和紙ってなに？ 4 ぐらしのなかの和紙』

「和紙ってなに？」編集室／〔編〕 理論社 [585ワ4]

